

## 陳 情 文 書 表

1 件 名 学校あり方検討委員会の答申を実行し学校統合計画を進めることについて

2 受理年月日 平成24年5月23日

3 受理番号 第 3 号

4 陳 情 者 加西市坂本町698-1 小谷 安富

5 陳情の要旨

西村市長は「5万人都市を目標」に色々施策を考えてやられている件については敬意を表し私も協力していきたいと考えます。

しかし、私は5万人都市の実現のためにも学校は統合すべきと考えています。

子供社会で子どもは育ちます。その中で競争や論争を勝つ喜びや挫折を経験して成長します。そういう経験の少ないままの大人になると競争の激しい現代社会で苦勞するのは目に見えています。

しかし、加西市では少子化や人口減で、23年度はすでに11小学校の内、1学級の学年がある小学校は8校もあり、学校では切磋琢磨しにくくなっている現状です。平成23年度生まれの子どもは、宇仁と日吉19人、西在田9人、賀茂9人、下里20人、富田13人、九会40人、富合20人、在田14人、北条東と北条144人の合計288人です。加西から世界に羽ばたき活躍する人材が育つ教育を目指すためにも人口増対策にも複数学級、小中一貫教育を目指すことを陳情します。


6 付託委員会 総務委員会



加西市議会議員

陳情者

住所 加西市政庁1698-1

氏名 小石守直 

件名 昨年、提出した、学校あり方検討委員会の答申を履行し、  
学校統合計画を進める。

理由、西村市長は「5万人都市を目標」に色々政策を  
考え、やられた113件については敬意を表し、  
協力に行うたいと考えます。

しかし私は5万人都市の実現のためにも学校  
は統合すべきと考えています。

子ども社会で子どもは育ちます。その中で  
競争や論争も、勝喜びや挫折を経験し  
成長します。そういう経験の少ないままの大人に子ども  
競争の激しい現在社会で苦悩するのは目に見えています。

しかし加西市では少子化や人口減で23年度は  
すでに11小学校の内、1学級の学年がある小学校は1校  
もあり、学校はすくなく減りつつある現状  
です。戦後30年度生まれの子供は、宇仁と、  
白鳥19人、西村田19人、賀茂9人、下里20人、  
高田13人、丸合40人、富合20人、西村田1人、  
北条東と北条144人の合計288人です。

加西は、世界に羽ばたき活躍する人材を  
育つ教育を目指すためにも、人口増対策にも複数学級で  
市単一貫教育を目指すことを陳情します。 ※別紙添付